

寺院：岩手県第10教区第245番常楽寺

住所：岩手県釜石市鶴住居町13-88

寺院の被害	<ul style="list-style-type: none"> ・津波により、本堂、庫裡等すべての建物が全壊した。 ・境内の土木構造物にも被害が生じている。
寺院の現状	<ul style="list-style-type: none"> ・現在は借家住まいである。 ・檀信徒の離散や、経済的問題、精神的肉体的疲労を抱えている。
檀信徒の現状	<ul style="list-style-type: none"> ・震災で自宅に住めなくなった檀信徒の転居先が広範囲のため、8割程度しか居住先が把握できていない。 ・複数の檀家が離檀した。
地域の現状	<ul style="list-style-type: none"> ・危険避難区域のため居住することができない。
復興の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・地震保険に加入していたため、保険金を復興資金に充てることができた。 ・現在はプレハブで檀務を行っている。 ・寺院の裏山を切り開き、建物の移転地にする。造成も完了し、現在は庫裡兼檀信徒会館を建築中であるが、進捗状況は2割程度。

(H25. 8. 10 現在)



左写真中央のお堂の近くまで津波がきた。現在は寺院移転地の造成工事も完了し、庫裡兼檀信徒会館を建築中。その後に本堂建築のため、復旧までの道のりは長い。(撮影 H25. 11. 27)